

令和4年度 松林地区まちぢから協議会  
第3回環境部会議事録

日時 令和4年9月8日(木) 18:30~20:00

場所 松林公民館 第1会議室

出席者(菱沼自治会):池西 (室田自治会):内田、笹野 (高田自治会):瀬川  
(オクトス湘南自治会):堀 (中赤自治会):宮崎 (下赤羽根自治会):三橋

配布資料

- ① R4年度 第3回環境部会次第 ②環境部会名簿
- ③ 寒川広域リサイクルセンター施設見学振り返り
- ④ R4年度 第2回環境部会議事録

議事内容

(1) 寒川広域リサイクルセンター施設見学振り返り

- ・コロナ禍で施設見学がしばらく中止していたが、今年の行動制限解除以降施設見学が再開されている
- ・リサイクルセンターに集まるごみの量が従来の1.3倍に増えており、処理のため週3回の残業、の土曜稼働で対応している。  
なぜリサイクルごみが増えているのか→一般ごみで出していた中の資源ごみを有料ゴミの量を減らすため資源ごみとして分別している。
- ・ごみの量の増加に伴いプラスチックの不適物の量が多くなっている。(トン袋x2)  
不適物の効率的な処理、排除するために高磁力選別機を新規に導入している。
- ・プラスチックの不適物は正しい分別が出来てないことが大きな要因になっている。  
不適物のごみで最近リチウムイオン電池が入った電子タバコなどもふえている。  
不適物のせいで作業ラインが緊急停止することがある。
- ・リサイクルできるプラスチックはプラマークのある包装、容器のみだが、その他の物を知らずに出す人がおり問題である。
- ・何年か前に来た時にくらべごみ選別の見学コースから臭いがほとんどしない。選別作業の現場では臭いが過酷なはずだがそれが伝わってこず、もっと見学している人に大変さを解かしてもらった方が良いのでは？

(2) その他

- ・次回に環境事業センターとの交流会を予定しており、ごみの有料化がごみの減量、資源化にどう影響しているか現況を聞いてみる。日頃の疑問点をぶつけてみたらいいと思う。
- ・正しい分別が出来ていない人を無くしていくのは難しい。  
環境事業センターのツイッター、ホームページのイラストがごみ集積所のポスターで使える。
- ・燃えるゴミの日有料袋にびん、缶、不燃物を分別しないで出す人がいる。  
違反シールを貼られると暫くそのままごみが残ったままになり対処に困る。→依頼しないととりに来てもらえない。  
混在ごみを出す人がいてセンターの人に開封調査を依頼した結果、違反者がわかり自宅に警告文書を入れて対応できたことがある。

今後のスケジュール

- ・松林地区まちぢから協議会 令和4年第3回環境部会  
日時:令和4年11月10日(木) 18:30から  
場所:松林公民館第1会議室

環境部会ホームページ QRコード



以上